

どのように歌うか思いをもち、記録していく学習活動

音楽科・小学校2年生・ようすをおもいうかべよう。

ねらい：友達と話し合いながら、どのように歌うかについて思いをもつことができる。

期待される効果

自分たちのグループ（クラス）が取り入れる工夫や、歌うポイントを書き込むことができるデジタルシートを準備する。みんなで共通のデジタルシートに自分の思いや考えを書き込んでいくことによって、歌唱表現を工夫する楽しさを味わい、思いを膨らませることができるようにする。デジタルシートや動画は、授業ごとに提示して前時の振り返りにも使用する。



使用する機能：共同で書き込むことができるノート（デジタルシート）

使用するアプリ：デジタルシート（One Note、Jamboard 他）

	活動内容	活用ポイント／留意点
導入	1 既習曲を歌う 2 本時の課題の確認	・前時の学習で子供たちが書いたデジタルシートを提示し、表現の工夫を想起させ、工夫を取り入れながら歌う。
	課題：歌詞の様子を思い浮かべながら歌おう。	
展開	3 グループ ・本時に学習する曲を紹介する。 ・歌詞の様子を思い浮かべ、自分たちで歌う際に工夫したいところを見付けながら歌う。 ・表現の工夫点が見付かったら、デジタルシートに学習用端末で書き加えながら練習していく。	・前時までの学習で見付けた表現の工夫を、いくつか挙げさせた後、本時の学習する歌を紹介し、本時の活動の見通しをもつことができるようにする。
	4 歌い方の紹介 ・強弱の付け方や振り付け等、グループの歌い方を紹介する。	・歌唱時の様子や表現の工夫が確認できるように、グループごとに動画を撮影しながら練習を進める。
	5 表現のたしかめ ・紹介された工夫の中で、よいと思ったものを、全体で試してみる。	・書き込んだデジタルシートや撮影した動画を、大型モニタに映して紹介できるようにする。
まとめ	6 本時の振り返り ・自分たちのよいところ、他のグループのよいところを記録し、次の時間の目当てを書く。	・工夫したことにより、どのように音楽の表現や雰囲気が変わったかを共有し、デジタルシートに記録しておく。 ・今日の練習を振り返り、工夫した点とよかった点を確認し、次時の課題をもてるようにする。 ・各グループの動画を、デジタルシートにリンクさせ、次時に生かすことができるようにする。